

## 上野村神流川 乙母(おとも)ボルダー

2018.11.17 retK

夏の梅雨明け直後であったが、またまたちょっとしたことでギックリ腰になってしまった。暫く静養し、ようやく癒えてきた頃、軽くボルダーでもと考えたが、雨の後でどこも状態が悪いので、ちょっと遠いが、昨年帰省の際にちょっと目にした神流川の乙母付近にあるボルダーに行ってみることにした。

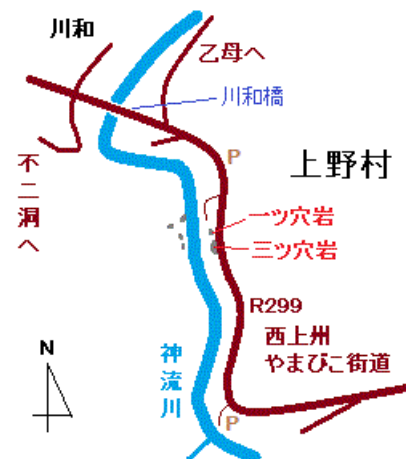
実はボルダーの対象になるかは確認していなかったのですが、ダメなら河原で水に入るのも気持ちよさそうだといいことので出かけたが、いざボルダーまで行ってみると、意外と遊べそうな岩で、早速ロープを垂らして掃除し、適当にトライをしてみた。

夏季の初トライは掃除後でホールドの状態が悪く、幾つか課題が残ってしまっていたので、先日実家への帰省ついでに寄ってみた。秋の台風の影響があったかと思っただけ、全く影響はなかった。

ボルダーの高さは4m程で、岩質は安山岩のように見えるが、よく見ると硬砂岩のようで礫岩のような部分もあり、ホールドは一部脆いが、全体的にはしっかりしている。

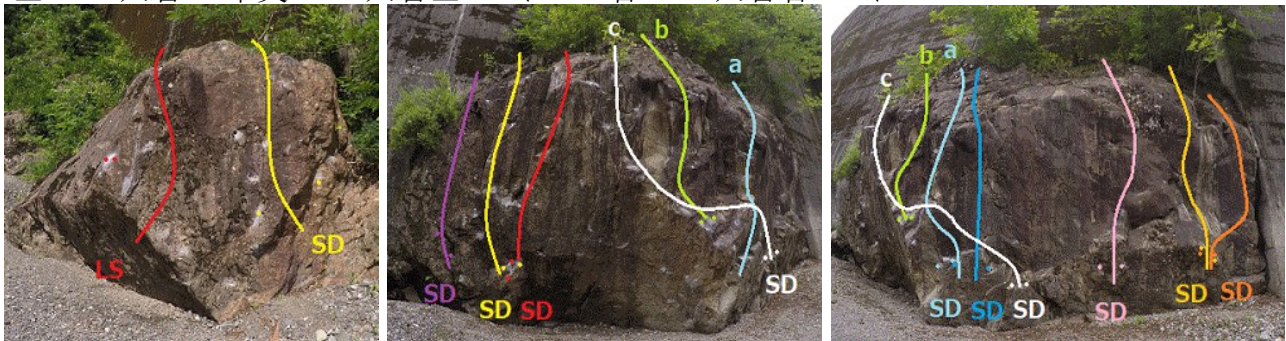
アクセスは、車利用で、神流湖または志賀坂峠経由で国道299号を遡り上野村に入る。道の駅「上野」を過ぎ、大きく右に曲がって乙母集落の入り口となる川和橋少し手前の神流川の河原にこのボルダーはあるので、車は降り口に近い山側の道路のふくらみに駐車する。

アプローチは、少し下流側のガードレール越しに河原に下る釣師用の下降路があり、階段が設置されている。踏み跡に導かれ河原に出れば、下流側左手に周囲が国道の擁壁に囲まれたボルダーが見える。



### 《課題紹介》

左：一つ穴岩 中央：三ツ穴岩左フェイス 右：三ツ穴岩右フェイス



#### ●一つ穴岩

岩の真ん中に一つドリル穴の空いた背の低い岩で、易しい課題が2本ある。

#### ●三ツ穴岩

岩の中央のカンテ部分の右側のフェイスにドリル穴が縦に三つある。

真夏は灼熱の中での、掃除とトライであったため条件が悪く、幾つか課題が残ってしまった。残った課題については、11月にトライし、幾つかの課題を解決した。

課題としては、赤ライン(1手目は直接上のガバを右でとる)、黄緑ライン、白ライン(課題名:親孝行 右フェイス下のホールドからSDスタート)、青ライン(スタートの右手が穴で、3つ穴を使って登る易しい課題)辺りが楽しめる。

なお、カンテ下からSDで白ラインに入る課題と、右フェイスのオレンジラインのスタートホールドから下をトラヴァースして、白ラインに入る課題は未解決である。